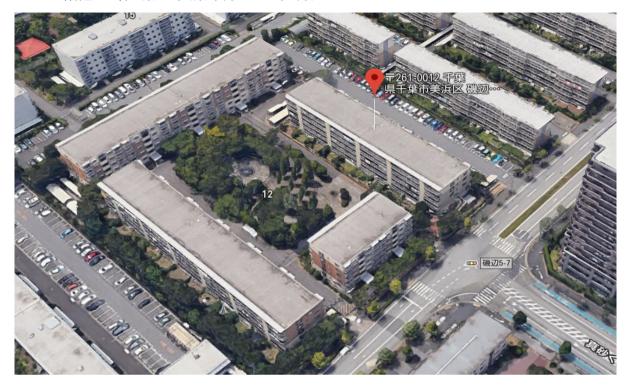
令和元年9月7日(土)樹木診断会 報告

場所:海浜コートビレジ

住所:千葉市美浜区磯辺5-12-4

5階建て5棟 築40年(築年月:1979年1月)



希望するアドバイス内容:

2年9カ月前の2016年12月に樹木診断会をしていただいた実績も踏まえ、桜やメタセコイヤなど高木の 状況や植栽全般について診断、アドバイスをいただきたい。

樹木診断の流れ:

今回は、近隣会員にも声をかけ、当マンションの住民約10名の参加の他に近隣の住民3名も参加された。 まず、質問を受けながら敷地内の植栽の状況を見て回り、集会所に戻り質疑応答や注意すべき害虫に ついて樹木医大矢先生から話を伺った。



1/3

クリスマスローズ

シャリンバイ



カイガラムシ

前回2016年12月撮影

→ 今回(住民の皆さんで駆除し少なくなっていた)



← 地衣類



← カイガラムシが少し着いているが、住民が軍手をしてそぎ落すして駆除。良好な状況になったとのこと

ニセアカシア



←花が咲かない理由についての質問に対し 剪定の時期と剪定方法に問題があるとのこと。 (花は枝が老化して咲く、剪定すると若返るので咲かない)

<u>ヤマボウシ</u>



ヤマボウシやナツツバキの花が咲かないのは、

肥料不足、花芽分化期の乾燥、 西日の強さなどが考えられる。



←ナツツバキ(夏椿)

2/3

メタセコイア(曙杉)







メタセコイアの高さ調整は、良好。 参考: (風害で先頭部分が枯れる状況があり剪定により調整したとのこと)

参考:2016年12月撮影↑



樹木の下にも花を植えて潤いのある環境



井戸も活用されている。



堆肥も作り用の施設



(参考:2016年12月撮影)↑

※堆肥に利用するのは、広葉樹の葉であるが、桜の葉は抗菌作用があり向かないとのこと。

なお、桜の枯れ枝は、適切にを切った方がよいとのアドバイスがあった。

梢端枯れは、水が不足するので、自分自身を守る為のリストラ現象であるとのこと。

・集会所にて、アラカシ、スダジイ、マテバシイ等を枯らす害虫に対する注意喚起などの話があった。

<u>カシノナガキクイムシ</u>

※樹木医の大矢先生より会員に情報提供をすすめられた件についてまとめた資料、ご参照

外来生物と気をつける害虫に関する情報

3/3